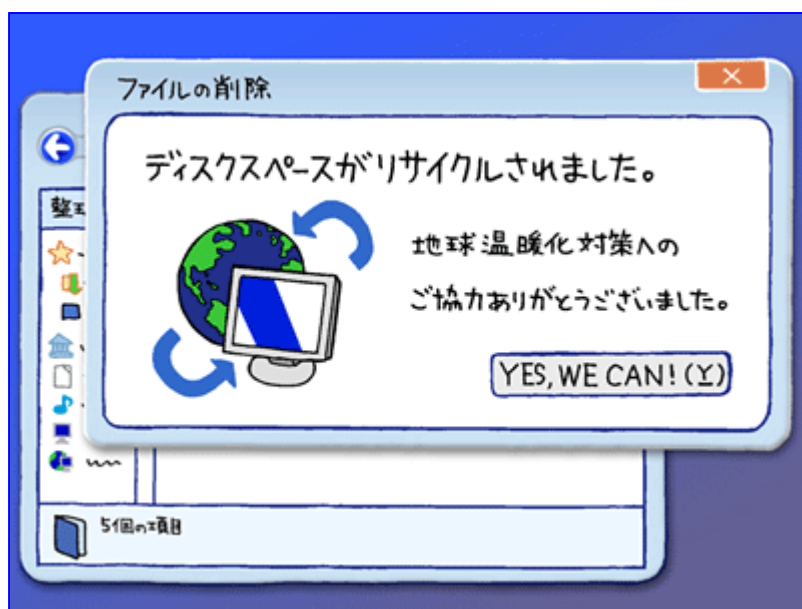


## Maccrosoft、次期OS「Widows 7」に分別式ゴミ箱を搭載



Widows 7で導入が決まった分別式ゴミ箱  
(β版のため、製品版とは仕様異なる場合があります)

大手OSメーカーの**米Maccrosoft**は、次期主力OS「Widows 7」に分別式ゴミ箱を搭載すると明らかにした。

これはWidows 7の開発者ブログで明らかにされたもの。ブログによれば、「現在、RC版の作成に向けて、ユーザーインターフェイスのチューニングが最後の仕事となっている。これまでのβ版に対して寄せられたフィードバックの中から、リサイクルボックス(ゴミ箱)の機能に不足があることが判明し、急遽、機能を追加することにした」という。

「現在、我々が追加している機能は、ゴミ箱を分別式にすることだ。ファイルアイコンの上で、右クリックしてコンテキストメニューを表示すると、複数のゴミ箱が選べるようになる。もちろん、ゴミ箱にドラッグする際に、右クリックしながらドラッグすることでもメニューが表示される」

「Widows 7のビジネス向けのエディションでは、この機能のデフォルトは、ローカルファイルとファイルサーバー上のファイルに割り当てられている。サーバー上のファイルを削除すると、“ディスクスペースがリサイクルされました。地球温暖化対策へのご協力ありがとうございました”と表示される。ご承知のように、地球温暖化対策を目指す、グリーンITでは、ストレージの削減は必須項目となっているので、ファイルサーバー上のディスクスペースを、少しでも小さくしようという目論見だ。それによって、使用するストレージやサーバーを減らすことができ、二酸化炭素の増加が抑制できる」

つまり、一見すると、おふざけのようだが、きちんとした裏付けがあつての機能だということがわかる。なお、表示されるメニューはカスタマイズも可能だという。

「たとえば、“萌えるゴミ”、“萌えないゴミ”とに分け、萌えるゴミについては、ゴミ箱を空にする際に“捨てないで、お兄ちゃん”などと言わせることもできる。その場合の判断は、ビジネス用途と違って、手動にならざるをえないけど。人の好みはさまざまだから」

なお、Widows 7の出荷時期については、従来通り「具体的なリリース日は品質達成の有無で最終的に決まる」とされているが、経済状況の悪化から秋葉原を始めとする市場では、クリスマスシーズンの投入が待望されている。



Widows 7リサイクルボックスのカスタマイズ例(妄想図)

□Maccrosoftのホームページ

<http://www.maccrosoft.com/>

(2009年4月1日)

[Reported by [PC うおっち編集部](#)/Illustrated by [raregraph](#)]

■ほかの「うおっち」の記事は[こちら](#)です■

[【PC Watchホームページ】](#)

PC うおっち編集部 [pc-uocchi-info@impress.co.jp](mailto:pc-uocchi-info@impress.co.jp)

この記事はすべてエイプリルフールの冗談です。記事中の団体・人物などは、実在のものとは一切関係ありません。

Copyright (c)2009 Impress Uocchi Corporation, an Impress Group company. All rights reserved.